

令和2年度水道事業決算の概要

令和2年度の決算状況は、総収益が6億3,453万円で対前年度比8.5%の減、総費用が6億3,461万円で対前年度比5.1%の減であり、当年度は8万円の純損失となりました。

◆収益的収支 (水道水を皆さんのもとにお届けするための費用)

(単位：万円)

収 益				費 用			
区 分	2年度	元年度	比 較	区 分	2年度	元年度	比 較
1 営業収益	4億9,738	5億 525	▲ 787	1 営業費用	5億4,809	5億7,215	▲ 2,406
①給水収益	4億7,966	4億8,851	▲ 885	①一般管理費(注1)	2億2,310	2億5,281	▲ 2,971
②その他	1,772	1,674	98	②減価償却費	3億1,227	3億 763	464
2 営業外収益	1億3,715	1億8,789	▲ 5,074	③資産減耗費	1,272	1,171	101
①受取利息及び配当金	0	1	▲ 1	2 営業外費用	8,624	9,636	▲ 1,012
②他会計補助金	6,327	6,373	▲ 46	①支払利息	8,590	9,236	▲ 646
③長期前受金戻入	6,896	6,912	▲ 16	②その他	34	400	▲ 366
④引当金戻入	474	4,950	▲ 4,476	3 特別損失	28	22	6
⑤その他	18	553	▲ 535				
合 計	6億3,453	6億9,314	▲ 5,861	合 計	6億3,461	6億6,873	▲ 3,412
				当年度純損失(▲)	▲ 8	2,441	▲ 2,449

注1 一般管理費には施設の電力費や修繕費用、人件費などが含まれています。

◆資本的収支 (水道施設を造るための費用)

(単位：万円)

収 入				支 出			
区 分	2年度	元年度	比 較	区 分	2年度	元年度	比 較
1 出資金	2,115	1,997	118	1 建設改良費	3億 869	3億2,557	▲ 1,688
2 国道補助金	3,538	4,840	▲ 1,302	2 企業債償還金	3億3,171	3億1,895	1,276
3 工事負担金	3,189	598	2,591	3 国道補助金返還金	-	128	皆減
4 企業債	2億7,740	2億9,910	▲ 2,170				
合 計	3億6,582	3億7,345	▲ 763	合 計	6億4,040	6億4,580	▲ 540

資本的支出額が収入額を上回っている分2億7,458万円は、前年度からの繰越金と本年度の費用のうち現金支出が伴わないもの(減価償却費など)で補ってしております。

※「資本的支出」は、支出の効果が次期以降に及び将来の収益に対応するものになります。具体的には、水道本管の布設などの建設工事等が資本的支出であり、公営企業会計では、これに企業債償還元金等を加えたものとなります。また、これら建設工事等に充当される国や道からの補助金、工事負担金、企業債(町の会計でいう「町債」)等が「資本的収入」となります。

◇貸借対照表 (令和3年3月31日現在)

(単位：万円)

資産の部		負債の部	
固定資産	76億5,139	固定負債	45億7,825
有形固定資産	76億2,157	企業債(注4)	45億5,675
土地	8,097	引当金(注5)	2,150
償却資産(注2)	128億4,544	流動負債	3億4,591
減価償却累計額	▲53億 484	企業債(注4)	3億2,620
無形固定資産	2,982	未払金等	1,510
流動資産	3億2,546	引当金(注5)	461
現金預金	2億2,409	繰延収益	11億8,724
未収金等(注3)	1億 137	負債合計	61億1,140
		資本の部	
		資本金	18億 161
		剰余金	6,384
		資本剰余金	276
		利益剰余金	6,108
		減債積立金	350
		当年度未処分利益剰余金	5,758
		資本合計	18億6,545
資 産 合 計	79億7,685	負債・資本合計	79億7,685

注2 「償却資産」は、「建物」・「構築物」・「機械及び装置」等、資産の取得価額の総額です。

注3 「未収金」には、4月に集金することとなる3月分の料金等が含まれています。

注4 「企業債」(町の会計でいう「町債」)の残高は、1年以内に償還するものは流動負債、それ以外のものは固定負債へと分かれています。

注5 「引当金」も、1年以内に支出するもの(賞与)は流動負債、それ以外のもの(修繕用積立)は固定負債へと分かれています。

令和2年度末の借入金残高は、48億8,295万円で、給水人口一人あたりにすると、およそ27万6千円になります。